

# 会議録

会議の名称	第14回藤井寺市子ども・子育て会議
開催日時	平成30年12月18日(火) 14時00分から15時00分
開催場所	藤井寺市役所 3階 305会議室
出席者	委員：足立 義幸・岩下 房子・岡本 祐典・土井 義博・ 星野 智子・森田 菜緒・矢倉 智世 (順不同・敬称略)
欠席者	委員：卜田 真一郎・高木 美幸・福森 節子 (敬称略)
会議の議題	1. 第二期藤井寺市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について 2. その他
会議資料	1. 次第 2. 子育て支援に関するニーズ調査【就学前児童用】(案)(資料1) 3. 子育て支援に関するニーズ調査【就学児童(小学生)用】(案)(資料2)
会議の成立	成立
傍聴者数	0人
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記
記録内容の確認方法	会長の確認を得ている。
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開

## 第14回藤井寺市子ども・子育て会議

日時：平成30年12月18日(火) 14時00分～15時00分

場所：藤井寺市役所 3階 305会議室

### 1. 開会

### 2. 藤井寺市子ども・子育て会議会長挨拶

### 3. 議事

- (1) 第二期藤井寺市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について
- (2) その他

### 4. 議事録

事務局： 委員10名中7名の出席で会議が成立。なお傍聴人は0名であると報告させていただく。

会 長： それでは次第に沿って議事を進める。議題1について事務局からの説明をお願いします。

～事務局より資料1、資料2に沿って説明～

会 長： 事務局より説明のあった内容について、ご意見、ご質問などがあれば、お願いします。  
全体的にシンプルとなり、答えやすくなったように思うが、どうか。

委 員： このアンケート用紙はカラー印刷となるのか。

事務局： まだ決定ではないが、何らかの色紙に黒文字の印刷にする予定である。

委 員： 少しでもカラーを入れてもらおうと答えるほうとしては良い。他の書類と混ざってしまわないよう、大切なアンケートであるという印象を残すためにも「大切な」という言葉を添えたり、印象が残る工夫をしたりしてもらった方が、回答率も良いのではないか。

事務局： 色付きにした方が書きやすいということもあると思う。予算の関係もあるので、どこまで対応できるか分からないが検討させてもらう。

委 員： このアンケートは紙で提出となるのか。ウェブ上やスマホなどで答えるほうが答えやすいのではないか。まとまった時間をつくって、紙で答えていくのは、実際とても大変である。

事務局： 今回は統計的な調査になるが、ウェブ上で公開となると他市の方や不特定多数の方が答えられることになる。統計調査をするにあたり、藤井寺市の子どもがいる保護者のうち、何人の方に送り何%の回答率だと何人から返ってくるという想定があるのだが、それを基に今度の教育・保育の確保量を決めていくので、インターネット上に公開して不特定多数の方に答えていただくという方法は考えていない。

会 長： QRコードを読み込んで、抽出された方だけが答えるという方法もあるとは思うが。

事務局： 現在は紙ベースで考えているが、確かに今はスマートフォンも普及しているので、また次は5年後の計画の時になると思うが、今後の課題にしたいと思う。

会 長： 内容の方はどうか。前回と比べ、これだけ質問項目を削ってもらおうと、聞きたいこと、政策に活かせることを中核にシンプルになったと思う。

就学前児童用アンケートP.6問 13-2に選択肢7.市役所が認定した簡易保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）とあるが、変更前は市が認証・認定した保育施設となっており、簡易というとあまりなじみのない言葉のように思うが、伝わるのか。

委 員： 具体的にどこの施設の何を言っているのか分からない。

副会長： 簡易と言うのは1年契約の保育施設のことで、次年度には違う保育所などに移る。待機児童対策のために行っている保育施設のことだと思うが違ったか。

委 員： 市内では実際にどこにあたるのか。

事務局： 市内には現在2か所の施設を指定しており、ピヨピヨ共同保育所とこひつじ園がこれにあたる。認可外保育施設だが、市が設定している一定の基準を満たしているので、簡易保育施設として指定している。よく認証保育所という言葉も出てくるが、東京の方では都が独自に認証している施設がそう呼ばれているが、藤井寺市ではそういった施設はないので、実際に利用されている方や申込みを考えておられる方がイメージしやすい簡易保育施設という言葉に今回修正をさせてもらった。

委 員： 利用している人には分かる言葉なのか。

事務局： 市がこれらの施設の入所の斡旋調整をしており、申し込みの際に簡易保育施設であることを理解されている。また、1つの園は簡易保育施設として看板に書いてもらっている。

会 長： 了解した。

利用料金について、前回会議では目安の額を記載しておいた方が良いという意見もあったが、消費税のこともあり、また事業によって料金の幅もあるということで、今回は具体的には示さないとのことである。

就学前児童用の問 28、小学生用の問 22 の藤井寺市の子育て支援事業について変更があったが、現在1～21までの事業が実施されているということで良かったか。

事務局： そうである。

会 長： 地域子育て支援拠点のつどいの広場ユッタリユックリは、前回括弧書きに大阪女子短期大学となっており、実際には大阪商業大学に変わったのだが、今回のように括弧書きは削除することで良かったか。

子育て支援課： 前回、括弧書きには大阪女子短期大学と書かせてもらっており、他のつどいの広場では法人名を書かせてもらっていた。そこのバランスの兼ね合いもあり、今回括弧書きは削除させてもらった。

会 長： 了解した。

就学前児童用の問 30、小学生用の問 24 で子育てに必要な情報の入手先が挙げられているが、他に足りないものはないか。

委 員： すべてに当てはまるという回答が多そうだ。

会 長： 全体に当てはまることだが、すべてに○をつける設問にすると、今のご意見のようにすべて○を付ける方もいると思う。今後は選ぶ数を2つや3つなどに決められてもいいのかなと思うが、今回はこのような形でいかれるということで、他に意見はないか。

副会長： 表紙の電話番号だが、直通で大丈夫なのか。

事務局： 市役所は今ダイヤルインと言って、全ての課に直通の電話番号があり、これは公開しているものなので問題はない。

副会長： 電話を受ける人の体制などは大丈夫か。

事務局： 課は4名だが、そこまで電話が殺到することはないと思っている。これ以外の番号となると、代表につながり、次につなぐまでお待たせすることになるので、直接の番号で良いと思う。

副会長： もう一つ聞きたい。住んでいる住所の番地まで書かされると、特定されると思い、嫌がる人がいるのではないか。

事務局： そのあたりは考えたのだが、小学校区を分けるのに何丁目だけでは分からない方が結構いる。そうなると、どちらの小学校区かわからない人の集計になってしまい困る。また、何番号号までにしてしまうと住所が特定されてしまうが、何番までなら大丈夫ではないかと考えている。

会 長： 伺いたいのだが、大阪府のアンケート調査のひな形の方でも、選択肢ですべてに○をとっているか。

事務局： そうである。

会 長： 他に何か意見はあるか。前回会議の意見内容も検討していただき、また、大阪府の第二期の手引きも参照されているということで、藤井寺市だけが特化したことをすると統計処理で困ると思うので、そのこともあわせて最終的なアンケート調査案の説明をしていただいたが、これで良いだろうか。

～意見なし～

会 長： では、次の議題のその他に移りたいと思う。事務局より説明をお願いする。

事務局： 報告事項をお伝えさせていただく。

まず1点目だが、先程ご議論いただいたニーズ調査についてだが、再度、市が行っている

事業名等が実際のもものと合っているか、事業課への確認をさせていただきたいと思っている。名称等の軽微な変更などは事務局の方に一任ということでお願いしたい。

その他の連絡事項だが、市内の施設の認定こども園化に関することである。来年度より、藤井寺カトリック幼稚園が幼稚園型の認定こども園に移行される予定である。現在、大阪府に申請書の提出をしているところだが、1号認定の子どもの利用定員に変更があることや新しく2号認定の子どもを受け入れられるとのことで、移行前にこの子ども・子育て会議にて利用定員の確認をしていただく必要がある。次回の会議でご意見を伺う予定なので、よろしく願います。

子育て支援課： 続いて、地域子育て支援拠点事業について、子育て支援課から報告をさせていただく。地域子育て支援拠点事業は市内に4カ所で実施されているが、そのうちの1つである、つどいの広場ふじいでらが50メートル程度だが、移転をした。以前より手狭であったが、良い場所が見つかったということで、平成30年7月に移転し、移転前は約52㎡であったが移転後は約80㎡と場所が広くなったとのことである。開設日時は従前と変わりはない。以上、報告とさせていただきます。

事務局： 地域子育て支援事業については、市の子ども・子育て支援事業計画に施設整備面も含めて策定しているため、今後も何かあればこの会議で報告をし、場合によってはご議論いただくことになると思うので、よろしく願います。

その他の議題については以上である。

会 長： 今の説明について、何か質問等はあるか。

～意見なし～

会 長： 質問がないようなので、議題はこれで終了とさせていただきます。

5. 閉会